プログラム名	防災・復興人材特別プログラム(医薬保健学域)
プログラム 設置部局	医薬保健学域医学類,薬学類,医薬科学類,保健学類
概要	本プログラムは、防災・復興を含め過疎地域での医療・薬・保健・福祉を担う人材を育成する教育コースです。本プログラムの修了者は、過疎地域の医療・薬・保健・福祉においてそのスキルを十分に活かすことができます。このプログラムでは、過疎地域での医療、薬、保健の実践を修得するとともに、病院と施設、保健事業等の連携を学びます。
到達目標	過疎地域での医療・薬・保健・福祉の実践、およびその連携を修得することを目標とします。具体的には ①過疎地域の医療・薬・保健・福祉の基礎を理解する。 ②地域医療人としての使命・責任・役割を理解する。 ③専門性を駆使して過疎地域の医療・薬・保健・福祉の連携と協働を理解する。 ④地域性を背景にクライエント中心の医療・薬・保健を理解する。
履修資格・条件・ 前提知識の目安	・基礎医学の科目を受講していること。 ・地域医療、特に過疎地域の医療・薬・保健・福祉に興味があることが望ましい。
修了要件	21科目中より6単位以上を修得すること。 修士・博士前期課程、博士・博士後期課程及び専門職学位課程の大学院学生はプログラムを修了できません。 なお、本プログラムを修了できるのは自学域の学生に限ります。

	開講学類等	単位数		修了要件					
授業科目名※1		必修	選択	内訳	備考	<b>※</b> 3	<b>※</b> 4	<b>※</b> 5	<b>%</b> 6
(防災·復興学入門A)※2	共通教育科目	1			適正人数:100 夏季集中講義				
(防災·復興学入門B)※2	共通教育科目	1			適正人数:100 夏季集中講義				
地域医療保健概論 (地域医療保健概論)	保健学類/ 共通教育科目	1			令和7年度入学者は共通教育 科目, 令和8年度入学者以降 は専門科目とする。	200	10	10	
最新医学研究 (最新医学研究)	医学類/ 共通教育科目		2			20	3	3	0
総合診療学・地域医療学	医学類		1.5			110	3	0	
薬局薬学	薬学類		1			65	0	0	
調剤学総論	薬学類		2			65	0	0	
細菌感染学I	医薬科学類 生命医科学コース		1.5			9	0	0	
衛生学 I	医薬科学類 生命医科学コース		1.5		医薬科学類生命医科学コース 生のみ選択科目として認定	9	0	0	
公衆衛生学 I	医薬科学類 生命医科学コース		1			9	0	0	
生命•医療倫理	医薬科学類創薬科学コース/ 薬学類		1		医薬科学類創薬科学コース生	9	0	0	
臨床検査学	医薬科学類創薬科学コース/ 薬学類		2	選択必修	のみ選択科目として認定	9	0	0	
公衆衛生看護実習	保健学類看護学専攻		4	3単位以 上		80	3	0	
放射線生物作用学基礎	保健学類 診療放射線技術学専攻		1			40	3	0	
実践安全管理学	保健学類 診療放射線技術学専攻		1			40	3	0	
放射線衛生管理学A	保健学類 診療放射線技術学専攻		1			40	3	0	
放射線衛生管理学B	保健学類 診療放射線技術学専攻		1			40	3	0	
病態生理学I	保健学類 検査技術科学専攻		2			40	3	0	
病態生理学Ⅱ	保健学類 検査技術科学専攻		2			40	3	0	
社会貢献論演習	保健学類 理学療法学専攻		2	1	能登地区でのボランティア活動	10	3	3	
社会関連活動学	保健学類 作業療法学専攻		2			30	3	0	

- ※1 ( )は、共通教育科目の授業科目名を記載 ※2 修得済の「防災学入門」2単位を代替可
- ※3 自学類を含めた総適正人数
- ※4「※3のうち」防災・復興人材選抜入学者受け入れ可能人数(学士課程のみ)
- ※5「※3のうち」他学類受け入れ可能人数(※4防災・復興人材選抜入学者受け入れ可能人数を除く) ※6 全学横断プログラムへの提供授業科目(学士課程のみ)

特記事項	特になし
問合せ先	医学類担当: 医薬保健系事務部学生課医学学務係 メールアドレス: t-igaku1@adm.kanazawa-u.ac.jp 薬学類担当: 医薬保健系事務部薬学・がん研支援課薬学学務係 メールアドレス: y-gakumu@adm.kanazawa-u.ac.jp 医薬科学類担当: 医薬保健系事務部学生課医薬科学学務係 メールアドレス: iyaku-gaku@adm.kanazawa-u.ac.jp 保健学類担当: 医薬保健系事務部保健学支援課保健学務係 メールアドレス: t-igaku2@adm.kanazawa-u.ac.jp